

## 水産物の市況について(令和4年11月及び令和4年12月)

—東京都中央卸売市場における令和4年11月(令和4年10月21日～令和4年11月20日集計)の市況と、  
令和4年12月の市況見通し(前月との比較)—

### I 令和4年11月の全体の市況

東京都中央卸売市場における総入荷量(水産物の生鮮品、冷凍品及び加工品の合計)は、前月からやや増加で推移し、前年同月比では減少で推移しました。卸売価格(水産物全体の1キログラム当たり平均価格)は、前月から横ばいで推移し、前年同月比では強含みで推移しました。

### II 令和4年12月の主要品目の市況見通し

#### 「まいわし(生鮮品)」

東京への入荷量はやや減少し、卸売価格は横ばいで推移すると見込まれます。

#### 「さけ類(塩蔵品・冷凍品)」

東京への入荷量は銀さけ主体に増加し、卸売価格は強含みで推移すると見込まれます。

#### 「さば(生鮮品)」

東京への入荷量は増加し、卸売価格は弱含みで推移すると見込まれます。

#### 「するめいか(生鮮品・冷凍品)」

東京への生鮮品・冷凍品の入荷量は横ばい、卸売価格は高値・横ばいで推移すると見込まれます。

#### 「あじ(生鮮品)」

東京への入荷量は横ばい、卸売価格は横ばいで推移すると見込まれます。

#### 「まぐろ(冷凍品)」

東京への入荷量は全体では増加し、卸売価格はやや強含みで推移すると見込まれます。

#### 「かつお(生鮮品)」

東京への入荷量は減少し、卸売価格は強含みで推移すると見込まれます。

#### 「さんま(生鮮品)」

東京への入荷量は減少し、卸売価格は高値・横ばいで推移すると見込まれます。

#### 凡例(目安)

増減率	入荷量	卸売価格
0～2%	横ばい	横ばい
3～10	やや増加(減少)	やや強(弱)含み
11～20	増加(減少)	強(弱)含み
21～50	かなり増加(減少)	かなり強(弱)含み
51～	大幅に増加(減少)	—

東京都中央卸売市場への総入荷量・卸売平均価格(概数)

(単位:千トン、円/kg)

	11月		前月		前々月	
	入荷量	価格	入荷量	価格	入荷量	価格
4年	30	1,443	27	1,450	25	1,433
前年	33	1,232	30	1,153	28	1,093

注1:入荷量及び卸売価格は、それぞれ前月の21日から当月の20日までの暫定数値。

2:入荷量は生鮮品、冷凍品及び加工品の合計。

主要品目の価格

(単位:円/kg、%)

	東京都中央卸売市場卸売価格(概数)			
	11月	前月対比	前年同月対比	平年同月対比
まいわし(生鮮品)	691	128	107	149
さけ類(平均)	1,398	104	146	144
(ぎんざけ塩蔵品)	1,356	109	141	142
(あきさけ塩蔵品)	1,031	90	108	111
(べにざけ塩蔵品)	1,513	101	95	109
(さけ類冷凍品)	1,431	103	153	153
さば(生鮮品)	679	129	140	140
するめいか(平均)	1,082	102	106	123
(生鮮品)	1,151	101	106	122
(冷凍品)	914	100	103	121
あじ(生鮮品)	591	101	95	110
まぐろ(冷凍品)	1,998	98	113	127
(めばち冷凍品)	1,438	100	107	122
(きはだ冷凍品)	1,171	93	104	117
(くろまぐろ冷凍品)	3,836	98	110	118
(みなみまぐろ冷凍品)	2,597	99	129	132
かつお(生鮮品)	927	91	107	99
さんま(生鮮品)	962	97	106	162

注1:品目により、市場で水産物の大きさ等が異なることから、主要な水産物の価格データを掲載。

注2:11月の価格は1~20日までの速報値を元に算出。平年とは平成29年~令和3年の加重平均値。

注3:さけ類冷凍品は、主として、ぎんざけ、あきさけ、ときさけ、べにざけ及びアトランティックサーモンが含まれる。

注4:まぐろ(冷凍品)は、めばち、きはだ、くろまぐろ及びみなみまぐろが含まれる。

問合せ先:水産庁加工流通課企画調査班

代表 03-3502-8111

内線 6618 贄田、西村

直通 03-3591-5613